



平成 28 年度 9 月発行 No.12

秋の七草が茂り、季節が少しずつ変わっていることが感じられるようになってきました。虫たちの声も心地よく聞こえてきます。朝晩はすっかり涼しくなったものの日中はまだまだ日差しの厳しさが残りますね。汗拭きや熱中症対策として水分補給をしっかりとって元気に過ごせるように心がけましょう。

すずらんルーム 0967-34-902



救急の日

(9月9日)



9月9日は「救急の日」です。過ごしやすい気候になり、子どもたちの動きが活発になって怪我が多くなる時期です。すり傷は流水で汚れを落としてばんそうこうをはる、鼻血が出たら鼻の下のほう（小鼻）を押さえる、やけどは流水で冷やすなど、けがの基本的な対処方法を知っておくといいですね。いざという時に備えて、ご家庭の救急セットの見直しもこの機会に。



秋の七草

「秋の七草」とは、ハギ、オバナ

(ススキ)、キキョウ、ナデシコ、クズ、フジバカマ、オミナエシです。春の七草はおかゆにして食べますが、秋の七草は咲いている草花を見て秋の訪れを感じて楽しめます。特別な行事ではありませんが、散歩や植物園に出かけたときなど、親子でいっしょに探してみるのもいいですね。

お月見

中秋の名月といわれる『十五夜』は、旧暦の8月15日で秋の収穫に感謝する日です。お月見の習慣は、平安時代から始まり、芋・お団子・ススキをお供えます。秋にとれる芋にちなんで『いも名月』とも言われています。お団子は満月の形、ススキは魔除けを意味しています。虫の声を BGM に家族で夜空に浮かぶ満月を眺めてみるのもいいですね。

☆お月様は昔から鑑賞する風習があるように特別な存在。そのため月にちなんだ絵本もたくさんそろっています。今回いくつかピックアップしました。月の絵本をみながら月について話したり考えたりするのも楽しいですね。絵本の中でもお月さまは様々な顔を見せてくれます。

— お月さまの絵本 —

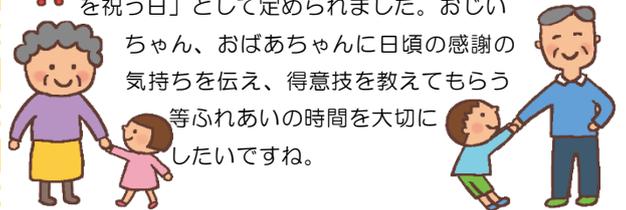
- ・おつきさまこんばんは
- ・お月見おばけ
- ・まんまるおつきさん
- ・ほく、おつきさまがほしいんだ
- ・14ひきのおつきみ
- ・パパお月さまとって
- ・お月さまってどんな味
- ・おやすみなさいおつきさま



敬老の日

9月の第3月曜日の「敬老の日」です。「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日」として定められました。おじいちゃん、おばあちゃんに日頃の感謝の気持ちを伝え、得意技を教えてもらう

等ふれあいの時間を大切にしたいですね。



虫の声、わかるかな？

秋になると、コオロギの「コロコロコロ」、マツムシの「チンチロチンチロ」、スズムシの「リーンリーン」など、かわいい虫の声が聞こえてきます。これらは前羽をこすり合わせている音で、鳴くのはオスだけです。

自分の縄張を示すとき、けんかのとき、メスを呼ぶときなどに鳴くようです。虫によって鳴き声が違うので、当てこして遊ぶのもいいですね。

